

1 サーバ上に【両建】、【反対売買時の決済順序】、【オプション】の設定を保存すると 別の端末からログインしても設定を引き継ぐことができます。 【設定】→【サーバ保存設定】をクリックします。



2【サーバ保存設定の変更】画面が表示されます。 (初期設定はサーバ保存設定が「使わない」になっています。)

MATRIX TRADER		
サーバ保存設定の変更		*
使う/使わない		
両建	両建なし 🖌	
反対売買時の決済順序	FIFO V	
反対売買時の決済オプション	無し 🔽	
「 重要】 変更した設定を注文画面に反映させるには再口グ- 設定を変更すると、現在ログイン中の端末はログア 再度ログインしてご利用ください。	インが必要です。 ウト状態となりますので	
変更確認		
		-

3【使う/使わない】の項目を「使う」に変更します。 ここでは【両建】の設定を「両建あり」に変更します。

【変更確認】ボタンをクリックします。

MATRIX TRADER		
サーバ保存設定の変更		
使う/使わない	使う 🗸	
前建	両建あり 💙	
反対売買時の決済順序	FIFO 🗸	
。 対売買時の決済オブション	無し 🗸	
度ロクインしてこれ順代ださい。 変更確認		

4 【サーバ保存設定の変更確認】画面が表示されます。 内容を確認して【決定】ボタンをクリックします。

使う/使わない	使う 	
	両建あり	
対売買時の決済順序	FIFO	
立ちていていたい の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	無し コは再ログインが必要です。 沫にはログアウト状態となりますので	
支対売買時の決済オプション 重要した設定を注文画面に反映させる 定を変更すると、現在ログイン中の単 度ログインしてご利用ください。 決定	無し コは再ログインが必要です。 試験はログアウト状態となりますので	
	無し コは再ログインが必要です。 試用はログアウト状態となりますので	
	無し コは再ログインが必要です。 試用はログアウト状態となりますので	
	無し コは再ログインが必要です。 まれはログアウト状態となりますので	

5 再接続のメッセージが表示されるので、【再接続】ボタンをクリックします。



6 自動的に再ログインされ、設定が完了します。

ここでは「両建あり」に設定しましたので、取引画面上部のユーザーIDの右に【両建あり】と表示されます。 ※サーバ保存設定を設定後、ご利用の端末でログインをし直さないと、設定は反映されません。 ※サーバ保存設定を「使う」と設定した場合でも、

Webブラウザ版、MATRIXチャート、iアプリ、S!アプリ、モバイル版には設定は反映されません。

※サーバ保存設定を「使う」、「両建なし」の設定にした場合、両建(IF-DONE/IF-OCO)も「両建なし」となります。 そのため、保有ポジションと反対方向のIF注文を発注し、約定した場合は、IF注文は新規ポジションとならず、 保有ポジションの決済注文となりますので、ご注意ください。

